



四つのテスト

言行はこれに
照らしてから

1. 真実かどうか？
2. みんなに公平か？
3. 好意と友情を深めるか？
4. みんなのためになるかどうか？

例会場：厚木アーバンホテル

例会日：毎週金曜日 12：30～13：30

事務局：厚木市栄町1-16-15 厚木商工会議所2階

厚木県央ロータリークラブ令報

<http://www.ken-ou-rotary.gr.jp/> e-mail : info@ken-ou-rotary.gr.jp TEL : 046-222-5811 Fax : 046-222-5821



2022-23年度 R I テーマ
「イマジン ロータリー」

会長 新川 勉
副会長 立脇 孝二
幹事 佐藤 新也

第1102回例会 (2022年10月21日)

■点鐘 …新川 勉会長

■斉唱 …我等の生業

■ゲスト紹介



厚木市教育委員会教育指導員 須藤雅則様

11月4日(金)通常例会 → 第1回家族会

11月6日(日) 点鐘12：00 バーベキュー 北嶋
会員邸

■スマイル

新川 勉会長・佐藤新也幹事

厚木市教育委員会教育指導員の須藤雅則様、ようこそお越し下さいました。卓話「部活指導の現状について」のご講話楽しみにしております。奉仕プロジェクト委員会のみな様、どうぞ宜しくお願いします。

岡見 健君

10月19日に神奈川県優良工事表彰を受賞しました。現場所長が大変喜んでおり、会社としても名誉のことだと思います。今後も継続して受賞出来る様頑張っていきますので、宜しくお願い致します。

山口昌興君

誕生日プレゼントありがとうございます。

奉仕プロジェクト委員会

森 志朗君・川名貴之君・和田貴樹君・松本 豊君
立脇孝二君・北村正敏君・関原敏文君・井 寛明君
須藤様、本日はお忙しい中卓話して頂き誠に有難うございます。どれだけの事が出来るかわかりませんが本日宜しくお願い致します。

高畑幸夫君・伊藤 一君・守屋孝則君・春日清則君

神崎 進君・今井美咲君・能勢健一君・遠藤典孝君

関野耕正君・東三枝子君・山田幹男君・岩堀美子君

播磨誠司君・村松マユミ君・武藤元秀君・岸野義人君

スマイルボックス

■会長報告

◎ガバナー事務所 より

- ・2022年決議審議会 決議案 閲覧可能のお知らせ
- ・2022-2023年度実施地区補助金プロジェクト 特別応募募集
- ・地区大会の御礼
- ・新会員親睦会日帰りバス旅行のお知らせ
11月26日(土)9：00 相澤ビル集合8階集合
入会5年未満 会費：14,000円

◎第6グループ IM実行委員会 より

- ・2022-23年度第6グループIMについて

■幹事報告

◎例会変更

- ・大和田園RC

■会長タイム

本日もご出席ありがとうございました。さて先週の土日は町田と伊勢原で国際ロータリー第2780地区2022-2023年度の地区大会が開催されました。土曜日は会長幹事会とRI会長代理を囲んでの晩餐会、日曜日はセレモニーと、さかな君の講演でした。非常に素晴らしい地区大会だったと思います。ロータリーの地区大会は毎年ガバナーを輩出したロータリークラブを中心に開催されます。来年も鎌倉と相模大野で開催されますので多数の参加(地区大会は全員登録なので出欠席に関係なく登録料を支払います)したいと思います。

さて本日は卓話者に須藤先生をお呼びして先生の多忙化について勉強をしていきたいと思っています。このテーマは非常に難しくまた政治的などころもあり奉仕プロジェクト委員会から提案があったときロータリーで取り上げるのは難しいかなと考えましたが森委員長をはじめ委員会メンバーと何度も話し合い本日を迎える事ができました。我が県央ロータリークラブとして教育はかくあるべきと提案をするのではなく現状を勉強してそれならロータリーとして何か支援できる事があるのか、あるならばどのように支援をしていくべきなのかを今後我がクラブとして話し合いそして行動にうつせればと考えています。

須藤先生のプロフィールは後で紹介があるかと思いますが私が教育委員をやりました4年間そして議員をやってい

た4年間も大変お世話になった先生です。大変お忙しい中、今日も業務の途中で駆けつけていただきました。ありがとうございます。会員の皆様も最後までどうぞよろしく願いいたします。



■今日のお花



■例会 「部活指導者の現状について」

担当：奉仕プロジェクト委員会

講師：厚木市教育委員会教育指導員 須藤雅則様

前回の例会行事において卓話を頂いた、厚木市スキー協会の会長の青木様は教育に永い間携わって来られた方です。そして例会準備の打ち合わせのおり現在の教育現場での問題点をいろいろお話頂き、特に『義務教育での部活動の負担が教員の大きな問題となっている』とお聞きしました。その他も数々の教育現場での教員への負担のしわ寄せをお聞きしたなかで、我がクラブとして青少年奉仕の一環としてほんの少しでもお手伝い出来る様な活動があるのではないかと考え、そのヒントを見つけるために今回の例会行事を企画しました。そして委員会として『新川年度の奉仕プロジェクト委員会は、今例会における内容を掘り下げる活動をメインとして、一年間の最後に何かをみつけないか』と考えております。





厚木県央ロータリークラブ
第1102回例会 奉仕プロジェクト委員会
テーマ 部活指導者の現状について。
例会名 クラブ協議会

日本の教育問題の一つ
部活指導者の現状から教員の
過剰労働について考える。

・今回の例会行事の目的

前回の例会行事において卓話をいただいた、厚木市スキー協会の青木様は教育に永い関係者として来られた方です。そして例会準備の打ち合わせのあり、現在の教育現場での問題点をいろいろお話しいただき、特に『義務教育での部活動の負担が教員の大きな問題となっている。』とお聞きしました。

その他にも、数々の教育現場での教員への負担のシワ寄せをお聞きしたなかで、我がクラブとして青少年奉仕の一環として、ほんの少しでもお手伝い出来る様な活動があるのではないかと考え、そのヒントを見つけるために今回の例会行事を企画しました。

そして委員会として『新川年度の奉仕プロジェクト委員会は、今例会における内容を掘り下げる活動をメインとして、1年間の最後に何かを見つけないか。』と考えております。

まずは青木様からお聞きした

日本の教育現場の問題点を簡単に記しましょう。



いじめ、引きこもり



教育格差



詰め込み教育、学力低下

教育問題は言葉の通り、教育上で発生する問題のことですが、

最大の問題は教員を志す方が減り慢性的な教員不足となっておりまうとの事です。

それにしても・・・
いや～学校の先生って本当に大変ですね！ストレスから精神を病む人や人間関係に疲れてしまう教員も多数いるとの事です。こんな状況では仕方がありません。

以上のように問題をあげたらきりがありません。

『社会の腐れてしょうがない。』とか、『先生の能力不足に起因するものだ。』と思われる方も多くいらっしゃるかもしれません。

ただ、本当にこれらは解決し難い問題なのでしょうか？

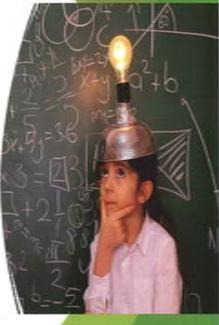
今回は、多々ある教育問題のなかで当クラブでお手伝い出来る可能性のある問題を考え、改善する方法を会員に周知し共に問題提起してみようではないかと。

教員が抱える多忙化という問題

◇先生が抱える問題、それが多忙化です。
教員は忙しいがために生徒と向き合う時間が十分に取れず、教材研究の時間も取れない。そのため多くの教育問題が発生してしまう原因ともなっている。

◇それでは実際に教員はどれほど忙しいのか。
小学校教員の31.5%、中学校教員の57.7%が週に20時間以上の残業、つまり多くの教員が月40時間以上の過労ラインを超える時間外労働をしているとの事。もちろん自宅残業は含まず、校外での授業準備等も含めるとより多くの教員が過労ラインを超えた残業をしていることが想定される。
また、残業代はほとんど払われず、多くの教員は対価が支払われないにも関わらず、毎月過労ラインを超える残業をしている事になります。

(平成28年度 文部科学省『教員勤務実態調査』による)



教員の多忙化（中学校教員）

- 1、授業時間の増加
- 2、指導内容の増加
- 3、時代の変化への対応
- 4、働き方改革に関する調査(国)の結果
- 5、学校(管理職)や行政(教育委員会)の多忙化解消の取り組み

1、授業時間の増加

◇一年間に行なうべき授業時間数の変化

1998年(平成10年)は、年間(35週) - 980時間
※学校週5日制が完全実施

2022年(令和4年)は、年間(35週) - 1015時間
※最近、夏休みが8月31日までない！

2、指導内容の増加

◇追加された指導内容
人権教育、環境教育、国際理解教育、情報教育、キャリア教育、インクルーシブ教育
新たな指導方法(アクティブラーニング)他
#小学校では外国語教育も！

⇒教員は、生徒に教えるために研修を受け、独自にも勉強しなければならない。

3、時代の変化への対応

- (1) 安全性への細密な計画づくり
 - ・体育や屋外活動等の安全配慮の拡大 ※熱中症対策
 - ・救急法やAED講習会の実施
- (2) 会議や研修会の増加
 - ・不登校、いじめ対策、支援教育の推進、食物アレルギー等に係る研修会の実施
- (3) ICT化のための教材研究
 - ・一人一台の情報機器(モバイル端末)の研修
- (4) 生徒の支援・指導
 - ・集団に対する指導だけでは理解・習得できない生徒への個別指導の拡大
- (5) 保護者や地域への対応
 - ・苦情対応と家庭でやるべきことの肩代わり ※SNS関連等
- (6) 教員の地域行事への参加 ※生徒の引率等

4、働き方改革に関する調査[国]の結果

◇中学校教員の超過勤務時間で、最も多く占めていたのは部活動に関わる時間

- ・部活動に教育的価値を見出している教員も多い
- ・顧問(教員)の部活動運営方針を超える生徒・保護者からの要望

5、学校や行政(教育委員会)の多忙化解消の取組み

- (1) 教員が行う事務の軽減と効率化
 - ・かつて手作業だった事務処理の電子化(成績処理、通信表作成、書類作成等)
 - ・給食費の公会計化
 - ・諸会費などの集金業務を保護者による口座振替に
- (2) 会議の効率化による時間短縮
- (3) 部活動に関わるガイドラインの作成
 - ・連休日の確保と部活動の時間制限の設定
- (4) 教員の意識改革
 - ・仕事の効率化を自ら考える姿勢の育成
 - ・休みの日はきちんと休むといった、メリハリのある勤務態度の習得

～教員の働き方改革のポイント～

- ☆教員の仕事は、社会の要請を受けての内容が多く、なかなか省力化することができない。
- ☆『教員の本来業務である授業の準備や子供と向き合うこと』にいくら時間がかかっても、教員は『忙しい、大変だ!』とは考えない。

⇒教員自身の意識改革も必要!

いまだ少数の例ですが 部活動に地域意向が模索されています。

部活動の地域移行（部活動指導員の配置、民間委託を含む）で期待される効果

- 1) 子供にとっての影響
 - ◇学校では出来なかった活動ができる。活動の選択幅が広がる。
 - ◇その競技や文化活動の専門性の高い指導を受けられる。（指導者によるが）
 - ◇入退部の自由度が増す。（変更されにくい）
 - ◇様々な価値観をもつ人との交流（科外の関係構築）のなか成長できる。
- 2) 教職員、学校にとっての影響
 - ◇部活指導者の負担が減る。授業準備など本来業務により時間とエネルギーを割けるようになる。
 - ◇地域との関係性が強まる。部活動以外でも連携しやすくなる。
- 3) 地域にとっての影響
 - ◇地域のスポーツや文化活動が活性化。指導者も愛好者も増える。
 - ◇地域の中での連携、関係性、ソーシャル・キャピタルが向上し、部活動以外でも役立つ（例：防災・防犯）
 - ◇地域人材にとって生きがいや健康につながる。
 - ◇民間企業等にとってはビジネスの活性化につながる。

〔文化庁地域での文化部活動の在り方についてオンライン協議会より抜粋〕

部活動の地域移行 （部活動指導員の配置、民間委託を含む）の問題点

- 1) 子供にとっての影響
 - ◇学校管理下よりも、子供にとって過大な負担となるケースもある。過剰化する中で怪我やバーンアウトを誘発するリスクも。
 - ◇暴力、体罰、暴言など不適切な行動の被害を受けるリスクがある。
 - ◇家路の負担が深まり（買物や送迎など）一部の生徒は参加できなくなる可能性がある。
- 2) 教職員、学校にとっての影響
 - ◇児童生徒と部活動を通じて関係性をつくりにくくなる。
 - ◇教師としてのやりがいや下がる人もいる。
 - ◇地域との連携・協力がうまくいかず、もめたりするとかえって負担が増える。
 - ◇勤務を離れて、教職員が地域活動として指導に当たること可能だが、通学死等のリスクが高まって、管理・モニタリングできない。
- 3) 地域にとっての影響
 - ◇受け皿となる地域団体等における負担は増す。（安全管理、会計等）
 - ◇地域ごとの差が広がる。受け皿が沢山ある地域と少ない地域とスポーツ、文化活動等が活性化する地域もあれば、停滞する地域もとりわけ人口減少地域は子供の減少と相まって魅力減少か？

〔文化庁 地域での文化部活動の在り方についてオンライン協議会より抜粋〕

新川年度 奉仕プロジェクト委員会は 今年度どの様な活動をしたいのか！

- 1) 教育現場における教員の過重労働の実態を会員が理解し認識する。
- 2) 教員の過重労働の原因の一つである部活動に対する改善方法や実態を知る事により青少年奉仕や社会奉仕の活動を考える。
- 3) 教育現場の生の声や、現実に行なわれている地域社会は移行している情報を入手し今後の活動に活かすと共に、年度末に何か例会行事を開催したい。

とにかく大変な活動ですが、まずは知る事を目指したいと思います。

まとめ

25周年の厚木県央ロータリークラブの 奉仕プロジェクトとして

『教員の多忙化』という問題の背景には教員の仕事量が多いことや、教員の人数が足りないことなどが挙げられる。

逆に言えば、教員の労働環境や資質を向上させるため、教員が他の専門職と協力できる体制が整えば、教員が本来の職務を遂行し、授業準備も十分に出来るような社会になれば教育の質も上がる。

教員の多忙化を知ったここにいる会員の皆さんが、教員の尊さを周りの人に伝えていただきたい。（高木さん談）

教員が向き合う厳しい現実を伝えていただく事だけでも将来を担う青少年への奉仕活動といえるのではないかと！

当クラブの皆さんの小さな働きでこの社会を大きく変えていきたいと思います。



■ 四つのテスト



北村正敏君

■ ソングリーダー



関原敏文君

■ スマイル発表



岸野義人君

■ お祝い行事 「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

* 会員誕生日

山口昌興君 (19日)
立脇孝二君 (20日)

関野耕正君 (20日)



■ 1101 回 (地区大会) 出席報告 < 会員 41 名、出席対象 41 名 >

10月16日例会 出席 41名 欠席 0名 出席率 100%

■ 1102 回 出席報告 < 会員 41 名、出席対象 39 名 >

10月21日例会 出席 30名 欠席 9名 出席率 76.92%

